

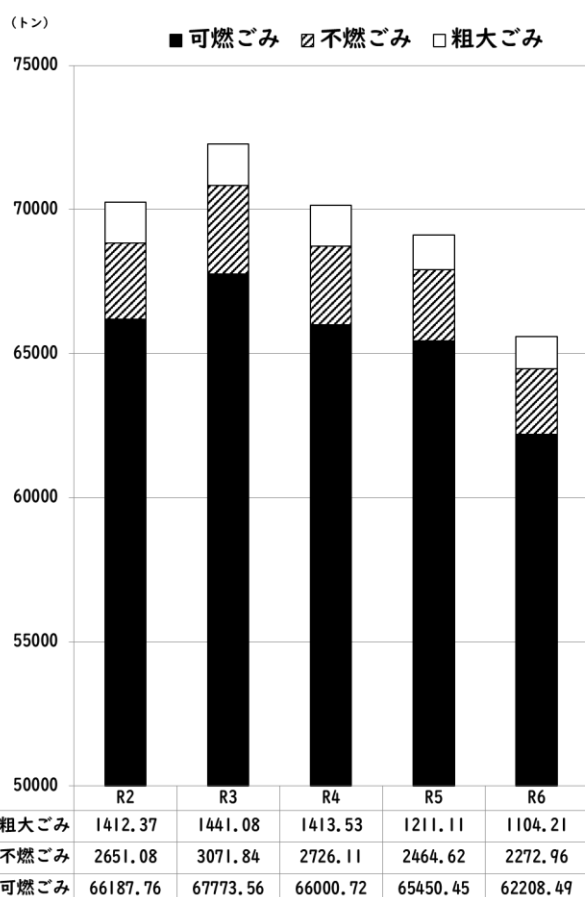
環境美化推進員だより



前橋市のごみの現状

前橋市のごみの排出量は、令和2年度以降、継続して減少しています。令和6年度の1人1日当たりのごみの総排出量は875グラムとなりました。一般廃棄物処理基本計画の最終年度となる令和7年度の目標値達成には、さらに50グラムの減量が必要な状況です。引き続き、さらなるごみの減量をご協力ください。

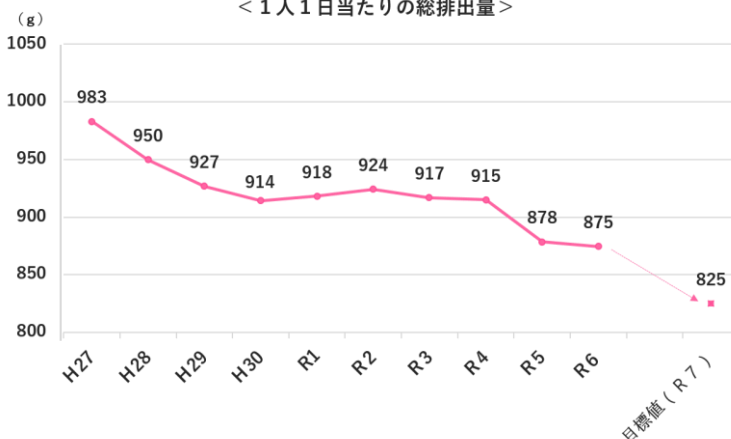
家庭から出るごみ
(可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ)の推移



～令和6年度～

- 前橋市ごみ総排出量
105,113.342 トン
(前年度 106,080.402 トン)
- 家庭から出るごみ
(可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ)
65,168.21 トン
(前年度 65,585.66 トン)

< 1人1日当たりの総排出量 >



環境美化推進員活動報告書より

- ごみ集積場に月一回の『不燃』・隔週の『資源』・祭日で収集が休みの時には『休み』の表示を目に付く所に大きくして周知徹底した。
- 集積所にワンポイント標語（ごみを出す人がいます。ごみを片付ける人もいます。ルールを守りましょう等）を掲示して注意喚起を行っている。
- 自治会発行の町内広報誌（年に4～5回発行）に毎回ゴミの正しい出し方や有価物倉庫の利用の呼びかけなどを行っている。
- 地域の中心部を通る幹線道路沿いの花壇に年間を通して様々な花を楽しめるよう、植栽を行うことにより地域の美化とゴミのポイ捨て防止を図っている。
- ごみの出し方について奥から置いて頂く内容の掲示を行い、集積所に整然と置かれるようになり、改善に繋がった。
- 多量のごみの散乱が続いていたため、「ごみ捨て禁止」の立札を並べ、散乱が無くなった。

(令和6年度環境美化推進員活動報告書より)

◎ リチウムイオン電池等の処分方法についてお知らせします

モバイルバッテリーやハンディ扇風機などに使われている小型充電式電池。最近では、発煙や発火事故の原因として全国で問題になっています。適切な処分方法のご協力をお願いします。

【処分方法】

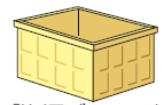
- ◇電池本体については、家電量販店等の店頭回収を優先的に活用し、リサイクルにご協力ください。
- ◇電池が取り外せない場合や膨張している場合などは、資源ごみの日に「黄色のコンテナボックス」へ中身が確認できる透明のビニール袋に入れて出してください。

小型充電式電池使用製品

(例)



モバイルバッテリー スマートフォン ハンディファン 電子タバコ 電動歯ブラシ 電気シェーバー



「資源ごみの日」
(黄コンテナ)



処分方法について
(分別フローチャート)

◎ ラジアスと食品ロスを学ぼう！環境講座を始めました

市内保育施設において、園児に食品ロスやSDGsの目標などについて楽しく学ぶ機会を提供し、その保護者にも取組を広げ、「環境にやさしい生活スタイル」の実践につなげてもらうことを目的として環境講座を始めました。

■ 講座概要としては・・・

- ①食品ロス動画の放映や紙芝居の読み聞かせ
- ②ごみ政策課マスコットキャラクター「ラジアス」のぬり絵
- ③ラジアスが描かれた模擬紙幣を使って、駄菓子屋さんでのお買い物体験（お菓子や飲料は、(株)ベイシアやフードバンクから賞味期限の近いものを無償で提供いただきました。）

■ 保育施設・保護者からいただいている感想・・・

- ・子ども達から「ご飯を残さず食べると食品ロスがなくなるね。」という言葉が出て、前向きな様子が見られるようになりました。(保育施設)
- ・ご飯を残さないことが、わが家のテーマになりました。(保護者)



【環境講座の様子】

お問い合わせ先 前橋市役所 環境部ごみ政策課 担当：佐藤

TEL：027-898-6272（直通） FAX：027-223-8524